



▲田中ソフトボール

ソフトボール

田中ソフトボール 和田 周士

どんな時も、ぼくなりに全力でやってきたつもりです。これまで様々なポジションをさせてもらえて、今があると思っています。

なんでもうまくいかないのかとなやみ、苦しくてしんどくて、いつになったら終わるんだと思ったこともあるソフトボール生活。それも六年が経ち、終わりを迎えました。今はスッキリした気持ちです。

いろいろな出会いがありました。新しい友達、新しい仲間、優しいコーチ。それではくは変わりました。六年間やりきったことで、たくさんの方の学びました。感謝の気持ちでいっぱいです。

一番印象に残った試合は、市子連中央大会の決勝戦です。二時間にもなる接戦で、点を取られてはならないという緊張感が続く、いい戦いでした。新チームにも頑張ってもらいたいです。

ポートボール最高

田中ポートボール 小林 実愛

昨年の六月、中央大会の予選がありました。この試合に勝てば目標だった「中央大会優勝」に近づくことができました。とても大事な試合でした。一年生からポートボールをしてきましたが、こんなに緊張したのは初めてでした。絶対に優勝したかったので家でも毎日少しずつ練習しました。チーム練習の時も自分で毎回目標を立てて、一生懸命練習しました。

試合では今まで練習してきたことを忘れずに全力でがんばりました。全部の試合の前に、チーム全員で心一つにするため円陣をしました。試合中は仲間と声を出し合って協力しました。シュートが入ったらみんな「ナイッ

シュー」と喜びました。全力を出しきり、優勝することができ、チーム全員で喜びました。六年間毎日一生懸命がんばってきた中で最高のしゅん間で最後になりましたが、六年間支えてくれた保護者・地域の方、ありがとうございます。



▲田中ポートボール

子ども会に入って

田中子ども会 木村 初華

私は4年生のときにポートに入って、子ども会に入りました。その時私は最初は不安だったけど、みんなが明るくせつしてくれたおかげですぐにその場になじめました。

私はたくさんの方の行事に参加して、楽しくやってきました。例えば、フリスビードッジやスポッチャを楽しんで、がんばったことは廃ひん回収や低学年球技大会、かるた大会をがんばりました。

私はすべてみんなと協力してがんばって楽しむことができてうれしかったです。

ことしで終わるのはさみしいけど、これからも今までの思い出を忘れず終わりたいです。

